

虹の坂通信



呉市立昭和南小学校
学校通信第18号
令和5年10月2日

みんなでジャンプ！

日中はまだ暑い日がありますが、生活しやすい時間も増えてきました。何より、熱中症の心配が少なくなってきたことに安堵しています。

これから運動に適した季節を迎えるにあたり、南小では全校で長縄の「8の字跳び」に取り組んでいます。これは、毎年行っていることで、呉市の「くれ・チャレンジマッチ・スタジアム」に参加し、呉市の他校と記録を競う行事です。

先日、取り組みを始めるにあたって、青空朝会で運動委員会が説明と実技を披露してくれました。運動委員会の子どもたちは、それまでに休憩時間に集まり練習を繰り返して、みんなの前でスムーズに跳ぶ姿を見せてくれました。陰の努力、ありがとうございました。

これからは、学年ごとに体育や休憩時間に取り組み、記録を職員室前に残していきます。過去の記録とも比べることもできて参考になります。全学年、呉市で10位以内の記録を目指しています。互いを応援する声も聞かれます。みんなでがんばっていきましょう！



1年生もがんばってる

学年	校内過去最高記録	校務委員会5月の記録	今の記録
6年生	252 (令和元年)	78	87
5年生	224 (平成30年)	146	45
4年生	185 (平成30年)	49	68
3年生	117 (令和元年)	66	48
2年生	69 (令和元年)	50	12
1年生	74 (平成30年)	21	

記録の掲示

子どもたちをほめること

今年度、本校は、「特別支援教育の考え方を生かした個別最適な学びプロジェクト」に参加して職員研修に取り組んでいます。特別支援学級の一人一人の実態に応じた教育や支援を通常学級でも生かそうとする取り組みです。

毎月、広島県、呉市の教育委員会の指導主事に来ていただき、授業の進め方や、子どもに合った支援の仕方を一緒に考えていただいています。その取り組みの中で、特に子どもたちを積極的にほめることを大切にしています。

子どもたちの日常の生活で、努力している姿や、成長していく姿を見逃さず、肯定的な声かけを行っています。職員同士も互いに、他の職員がどのような場面で、どのような声かけをしているのか学び合っています。校長室の前には子どもたちの姿を掲示して具体的にほめるようにしています。子どもたちには、温かな人間関係の中で、成長していったほしいと願っています。しっかりほめていきます。



校内研修の様子



がんばる姿はかつこいい